

＝ ニュースレター (2015年12月号) ＝  
エンジニアリング、マニュファクチャリング、メンテナンス



愛媛事業所営業部部長の豊田一（とよた はじめ）です。1968年東レエンジニアリング(株)に入社当時は 設計課員として、東レ(株)愛媛工場の様々な設備の設計を担当、滋賀や岡崎など各地を転々といたしました。東レ(株)愛媛工場を担当して約40年。もはや、愛媛工場の主(自称)といわれるまでになってしまいました。愛媛事業所では水処理プラント・繊維製造設備・燃焼炉・制御盤など、様々な設備の設計製作および据付工事まで承っております。設計部隊と一体となり、初期計画段階から協力させていただきます。お困りのことがありましたら、いつでもお気軽にお声掛け下さい。

(担当部署：愛媛事業所営業部 Tel：089-984-8821)

なお、波止場 Fishing の情報提供および指導につきましては、いつでも無償にて行っております。

“最近のトピックス”

2015年11月25日 愛媛みかん産業の希望 「紅まどんな」



JA えひめ中央より

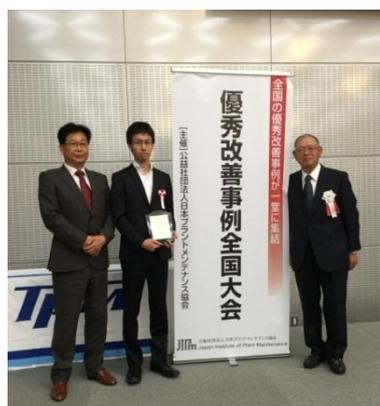
近年、全国的にも知名度が高まっている人気の柑橘「紅まどんな」。たいへん薄くてやわらかい外皮とじょうのう膜（薄皮）を持ち、果肉も果汁たっぷりでゼリーのようにプルプルとした食感です。温州みかんが低迷する中、県内外を問わず、その美味しさに魅かれ 年々人気が高まっています。

品種名は「愛媛果試第28号」。愛媛県のオリジナル品種で、一定の品質基準をクリアしたもののみが「紅まどんな」として出荷されています。

12月上旬の紅まどんなに続き、伊予柑、せとか、甘平、デコポン など、まさに柑橘王国の名のおとおり、TPP を物ともしない 安全で美味しい柑橘類が続々と出荷されます。お声掛けいただけましたら、愛媛事業所の柑橘マニアがおススメの直売所へご案内いたします。

(担当部署：愛媛事業所営業部 Tel：089-984-8821)

2015年11月5日 JIPM (日本プラントメンテナンス協会) 主催「優秀改善事例全国大会 2015」での発表



2015年6月に各地区で開催された改善事例発表会の優秀改善事例を一同に集めて、11月5日に全国大会が名古屋国際会議場で開催されました。

弊社からは、関西地区大会で優秀改善賞を受賞した滋賀事業所の吉田課員が発表しました。会場ではトヨタ自動車(株)、マツダ(株)、アイシン・エイ・ダブリュ(株)、旭化成(株)等の日本を代表するカイゼン活動が盛んな会社からの発表がありましたが、当社の発表にも多くの方々へ聴講いただき、盛況の内に終了しました。さすがに全国大会の壁は厚く、大会特別賞の受賞には至りませんでした。皆様に当社の取り組みを聞いていただくことができ、大変有意義な大会となりました。今後も東レ(株)の生産・技術・工務の方々と連携して、「設備トラブル『ゼロ』」の目標達成に向けて真摯に取り組んでまいります。

※写真は右から JIPM 中谷会長、吉田(発表者)、瀬川(発表補助者)

(担当部署：滋賀事業所 Tel：077-533-7626)

2015年11月25日 水処理プラント向け計装制御盤のご紹介



機器事業本部電製部で製作する制御盤の中でも、「水処理プラント向け計装制御盤」は、お客様の P&ID や EFD 図を基に、制御システム設計、動力盤や計装制御盤の設計製作、PLC プログラム作成や現地試運転までに対応し、20年以上の実績のある分野です。この経験を活かしてプラント制御全般においても多数の実績を有しており、ご要望にお応えしてまいりますので、お気軽にお問い合わせください。

(担当部署：機器事業本部営業部 Tel:077-533-7631)